

協議会事務局からの各種募集のお願い（意欲のある指導員を募集します）

- 協議会事務局員の募集（若干名）
 - 千葉市内在住、パソコン持参可、総会・だより等の作成・発送作業、交通費等支給。
 - 協議会専門部会の部員募集（各部若干名）
 - 意欲のある方、専門部会開催日（年1～2回）出席、交通費等支給。
 - 指導部 大会ボランティアの取りまとめ等
 - 情報部 HP、Facebook、協議会だより等の管理、作成等
 - 研修部 年2回開催の研修会企画、運営等
 - 地域部 ブロック制の活性化推進等
 - ブロックの「情報担当者」の募集（各ブロック2名以上）
 - パソコン、LINE、メール等で地域の障がい者スポーツ情報収集できる方。
 - 情報はHP、Facebook、協議会だより等に掲載します。
 - 所属するブロック長に連絡して下さい。
- ※ 希望、お問合せは協議会メールアドレス； chibapara15@gmail.com までご連絡下さい。



地域ブロック活動の課題と改善策の検討について 地域部

4ブロックから6ブロック化し、各ブロックに分散していた千葉市を1ブロックとし、活動しやすくすると共に、ブロック内の組織と協議会全体の組織との連携をとり、活発な活動ができるよう下記のように提案・検討していく。 *◎は連絡拠点、*()は2019年3月末現在の会員数

- 千葉市ブロック(166)；◎中央区[美浜区・花見川区・稲毛区・若葉区・緑区]
- 東部ブロック(54)；◎茂原市[銚子市・九十九里市・旭市・匝瑳市・東金市・山武市・大網白里市・横芝光町・芝山町・一宮町・睦沢町・長生村・白子町・長柄町・長南町]
- 西部ブロック①(92)；◎松戸市[流山市・我孫子市・柏市・野田市]
- 西部ブロック②(146)；◎船橋市[市川市・浦安市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市]
- 北部ブロック(94)；◎佐倉市[成田市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・酒々井市・栄町・香取市・神埼町・多古町・東庄町]
- 南部ブロック(95)；◎市原市[木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市・館山市・鴨川市・南房総市・鋸南町・勝浦市・いすみ市・大多喜町・御宿町]
- 県外(60)はブロックから除外しています。

② 県障がい者スポーツ協会や理学療法士会と連携の上ブロック会議を通じた会員地域情報やボランティア情報交換及び研修会等を実施し、資質や意識向上を図る。
また、各ブロックに情報担当部員を育成していく。

～ 協議会後記 ～

今年に入り、新型コロナウイルス等緊急事態宣言により徐々に効果がでてきていますが、まだ安心できない状況です。本年度からは、ホームページも強化(有償)して、①データ量の増量、②会員専用のページ設定、③検索のしやすさ等の改善を図りました。ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)やメールを活用し、コミュニケーションを活発にしていきたいと思いますのでご協力宜しくお願い致します。

- ホームページ(HP)；<https://chibapara15.jimdofree.com/>
- フェイスブック(FB)；<https://www.facebook.com/chibapara/>

HP



<「千葉障がい者スポーツ指導者協議会」 書簡受付宛先>

住所；〒263-0016 千葉県千葉市稲毛区天台 6-5-1
宛先；「一般社団法人 千葉県障がい者スポーツ協会」気付「千葉障がい者スポーツ指導者協議会」



千葉障がい者スポーツ指導者協議会



第39号



協議会だより



令和3年3月12日発行



会長挨拶

中島 一郎



会長
中島一郎

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が2021年に延期になり、新型コロナウイルス禍により大きな支障が生じた準備作業の立て直しに各方面が奔走しています。一部競技(オリンピック4競技、パラリンピック4競技)の開催県である千葉県も同様で、その一翼を担うと自負している本協議会も大きな影響を受けています。さらに、新型コロナウイルス禍の状況次第では2021年の開催まで危惧される中、正しい情報の下、私たち一人ひとりが柔軟な対応を求められています。しかし、新型コロナウイルスの感染状況に大きな進展が見られない現在、協議会としても、安心安全の大前提の下、今は慎重な対応をせざるを得ませんことご理解ください。

一方本協議会では、柔軟な運営体制構築の一環として運営面のスリム化の検討を進めており、ホームページの活用促進にも着手しつつあります。今年度の総会をホームページを介して開催したのは偶然ではありますが、柔軟性のある運営という視点では一里塚になったのではないかと自己評価しています。今後は「協議会だより」配信(現在は郵送)のホームページ活用など、さらに改善の可能性を探っていく予定です。

いずれにしても、「新しい生活様式」という言葉に象徴されるように、私たち一人ひとりが新しい感性や考え方を柔軟に受け入れる姿勢を持ちつつ、今後も激動の継続が予想される世の中や社会に対応したいものです。

最後に、会員の皆様、どうぞご自愛いただき、次の変化やステップに備えましょう。

令和3年度総会・研修会のお知らせ

日時 令和3年度5月4日(火・祝) 10時～12時(総会) 13時～17時(研修会)
場所 千葉県総合スポーツセンター・スポーツ科学センター第1研修室
※ 総会、研修会の詳細は、協議会HP、Facebookにて案内します。
また、コロナ禍で予定が変更になることもありますので、ご了承下さい。

船橋市障がい者スポーツ交流フェスタ開催

高橋 久吉

12月6日(日)船橋市障がい者スポーツ協会は、船橋市薬円台公民館で「船橋市障がい者スポーツ交流フェスタ」を開催しました。コロナ禍での開催でしたが、参加規模縮小、事前登録制、ガイドラインによるマスク着用、3密厳守、体温、消毒、空気入替等徹底し、実施しました。

午前は、チーム戦(3人1組)によるボッチャ大会とダーツ大会。ボッチャは予選リーグ、決勝リーグを行い、ダーツはカウントアップで競い、両種目の総合得点で順位を決定、午後は、昼どきライブで楽しみ、和やかな笑い歓声に包まれました。

参加者の「楽しかったよ」の言葉と笑顔が何よりのご褒美でした。



理事を終えて思うこと 千葉県障がい者スポーツ協会 長谷川 秀人

2年間、理事を務めました。楽しかった。ボランティアの皆さんとのお付き合いは長いけど、自らの活動はとても新鮮で、諸先輩方のご苦勞がよく分かりました。

寄稿の話をもらって、さてどんなことを書こうと悩んだ。見た目は真面目で細かそうな私も実はズボラで文章も苦手。面白い話を書きたいなと思いつつも自分の才能を呪うしかない。

開き直って書きます。ご容赦を。

理事在任中、関東ブロック協議会（各都県市協議会が輪番で担当）の仕事をした。千葉県障がい者スポーツ協会（障スポ協会）と千葉障がい者スポーツ指導者協議会（協議会）の2足のワラジの私には、他県の取組みや課題を共有できる貴重な機会でした。

会員の皆さんのアンケート集計を通して、生の声を伺えたのも収穫。自分の活動の取組みや協議会への貴重な意見が盛り込まれ、頭が下がる思いでした。

今、世間と同様に協議会や皆さんの所属する団体は大変ご苦勞されているでしょう。これまでとは違った対応が求められ、乗り越えていくのは本当に大変なこと。でも皆さんの笑顔にはそれを乗り越えるパワーがある。もっと大変な思いをしている方々の苦勞を吹き飛ばすだけの力があると信じています。

皆さんにエールを!!



「泣いたり、笑ったり、感動したり、一緒に楽しかったー! ありがとう」 佐藤いづみ

宮城県から千葉県に引っ越しをした翌年（平成7年）から、障がい者スポーツ協会に勤務させて頂きました。期間限定のアルバイトとしての勤務を12年間。正職員の立場に憧れながらも、アルバイトという立場であったからこそ、自由に学べる環境が作れて、また引き続き勤務した、センターでの8年間も、充実した楽しい日々を過ごすことが出来たと、振り返っております。

本当にいろいろなことを教えて下さった、障がいのある皆さまとの出会い、思い出は私の宝、生涯の財産だと思っております、心より感謝致しております。

そして志を共に活動してきた指導者協議会の皆さまには、設立時より今年度まで、長い間大変お世話になりました。気が付けば、人生の半分以上を千葉県で過ごしました。

今年、28年ぶりに再び宮城県に引っ越すことになりました。

千葉で出会った皆さまに感謝し、また貴重な経験を大切に、今後も活かして行きたいと思えます。

皆さまが健康で、ますます楽しい日々を過ごすことが出来ますよう・・・心より祈念致します。

大変お世話になり、ありがとうございました。



理事会準備会議の開催

令和2年度活動は、緊急事態宣言等により全ての活動が中止となりました。その間、事務局としては正副会長、事務局長、各部長が集まり、3回の理事会準備会議を開催しました。

◇ 第1回準備会議 7月9日・千葉県スポ・レクセンター（主な議題、決定は次の通り）

- ① 第2回理事会（7月18日）を书面審議とする。
- ② 11月の第2回研修会は中止。
- ③ 「協議会だより」第38号の発行見合わせ、HP等での閲覧を検討する。
- ④ 地域部：4ブロック制から6ブロック制への提案。
- ⑤ 関東ブロック協議会の事務局引継ぎ（茨城県）終了報告。



◇ 第2回準備会議 10月31日・千葉県スポ・レクセンター（主な議題、決定は次の通り）

- ① 第3回理事会は中止。
- ② 千葉ボッチャ選手権大会開催報告（コロナ対策等を学ぶ）
- ③ コロナ禍で何ができるか下半期の検討。
- ④ ホームページ（HP）、Facebook（FB）、メール等情報部の活用強化
- ⑤ 地域部会、情報部会合同会議開催決定。（11月23日）

◇ 第3回準備会議 2月20日・千葉県スポ・レクセンター（主な議題は次の通り）

- ① 令和3年度事業計画の検討
- ② 役員改選の検討
- ③ 「協議会だより」第39号発行の検討
- ④ 情報部の機能強化検討
- ⑤ 地域部の6ブロック制検討
- ⑥ 県・市障害者スポーツ大会のボランティア募集検討



地域部会、情報部会合同会議の開催

11月23日千葉県スポ・レクセンターで合同会議を開催しました。

合同会議のテーマは以下の2点です。

- ① 4ブロック制から6ブロック制移行の意見交換
- ② 情報部機能強化に伴い各ブロックに「情報担当者」配置

当日は正副会長、事務局長、各部長、3ブロック長（代理含む）が出席、それぞれ意見交換を行いました。

ブロック長からはメール、LINE等による連絡網が構築されているので、目的別にグループ化を図る等の工夫をすれば、情報担当者の推薦は可能だとの意見もありました。

一方、行事・イベント等への参加、反応が少ない等の悩みも話されました。

コロナ禍で活動中止が相次ぎ、思うような進展はないものの、今後、市町村との連携が強化されれば、指導員の活躍の場が生まれ、障がい者スポーツの普及・推進につながるため、各ブロックの状況を勘案しつつ引き続きの協力をお願いしました。



令和3年度前期 協力員・ボランティア活動のお願い 令和3年3月3日現在

来年度のスポーツ指導員の活動の一つである県内障害者スポーツ大会等を開催予定です。詳細は、当協議会のホームページや同封したチラシ等をご覧ください。

本協議会では、毎年各大会を後援しており、主催者から協力員・ボランティアの派遣依頼がありました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大のため、ボランティア確保が困難な状況にあるとの情報があります。ボランティア不足は、大会運営上の深刻な問題となります。協議会としても積極的に協力していきたいと考えますので応募して頂けますよう宜しくお願い致します。